

やまなし若者サポートステーション活動報告

やまなし若者サポートステーションは、働きたいと思っけていても、なかなか次の一歩が踏み出せずにいる皆様をサポートしています。

専門のスタッフと面談しながら、自分のことや将来のことを一緒に考え、整理し、新たな一歩を踏み出すお手伝いをしています。

また、コミュニケーションワークやビジネススキルトレーニングなど、各種セミナーやグループワーク、職場体験、適性検査など、ご希望のプログラムを選び、スタッフと一緒に進み具合を確認しながら先へ進むことができます。

やまなし若者サポートステーションは、厚生労働省委託事業の就労支援機関です。

ご利用は無料です。安心してご活用ください。

相談から応募活動までの流れ

相談支援

相談支援がすべての支援の土台となるので、まずはじっくりお話を聴くことから始めています。

お話を聴いた上で、それぞれの状況やご希望に応じた利用方法をご提案し、支援計画を一緒に考えていきます。具体的な就活の進め方、求人検索、応募先の選定など一緒に考えて、サポートしています。

また、国家資格を取得したキャリアコンサルタントが、利用者には合った就活方法や働き方などを共に考えています。



職業適職診断（キャリア・インサイト）・コミュニケーションタイプ診断
応募書類作成・面接対策・証明写真撮影
オンライン面接の場所・機材提供 など

オンラインによる支援

オンライン（zoomやLINEビデオ通話）による各種支援を行っています。面談（キャリアコンサルティング含む）、セミナー、グループワーク、交流会など、オンラインで可能な支援をご提供しています。



セミナー・グループワーク

毎月発行するサポステ通信のプログラムカレンダーに沿って、コミュニケーション力を高めるグループワークや自己啓発セミナー、就活セミナーを実施しています。
すべてのサポステ利用者が参加可能です。

●コミュニケーションワーク● (毎週火曜日13:10~14:30)

「楽しく話す」をベースに
「話す・聞く・質問する・提案する」を
グループワークを通じて学びます。



●ビジネススキルワーク● (毎週木曜日13:10~14:30)

自己理解、ビジネスマナー、
面接対策、電話対応など
実践を交えたワークで
ビジネススキルを身につけます。



●ゆるトレ● (毎週金曜日13:10~14:30)

サポステ初心者向けに「トークカード」を使い、
ゆるっと話すワークです。
初めての場所・人が苦手な方の練習の場です。
自分のことを話すのはもちろんですが、話を聴き、
他者に興味・関心を持つことを練習します。



●サポステしごと塾● (毎週金曜日14:40~16:00)

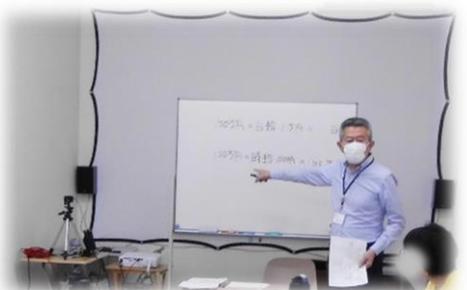
実際の仕事を意識して作業分担等行い、社会人基礎力を高める
ワークショップです。
現在はひきこもり支援を行っているNPO法人の事業を
サポートする形で、ネット販売を中心に作業を行っています。
具体的には、出品物の清掃から写真撮影、梱包作業、
出品準備などひと通りの流れを分担しながら行っています。



●外部講師による各種セミナー● (毎月開催)

外部講師をお招きして様々なセミナーを行っています。

過去実施例：
・アサーション講座
・アンガーマネジメント講座
・傾聴、話し方講座
・仕事とお金の仕組み講座
・責任ある自由人講座
・ダメな自分から卒業する自信のつけ方講座 など



●若者UP Word・Excel基礎講座●（不定期開催）

仕事で必須とされるパソコンスキルの基本操作を学べます。
若者UPプロジェクトIT講習を
修了した講師による講座です。
実務で使用することを意識した内容で、
PC使用に自信のない方が受講し、
就労・就活に一步近づく講座となっています。



●交流会（談笑会）●（毎月本所、サテライト各1回ずつ・土曜開催）

●サポステ夜会●（毎月本所（水曜）、サテライト（火曜）各1回ずつ18時～19時開催）

主にSTEP UP支援（就業後支援）の方を対象にした交流会です。
近況報告、趣味、仕事の話などで盛り上がっています。
求職中の利用者と就業中の利用者間での
情報共有の場にもなっています。
近況報告後は、ゲームや趣味の話で
盛り上がり息抜きの場にもなっています。



職場体験

サポートステーションでは7年以上前から職場体験プログラムを実施しております。

既に協力して頂いた企業・事業所は県内数十社に及び、その業種は製造・サービス・販売・事務・建築・福祉など多岐にわたり、就職に至るまでの啓発的経験として、重要なプログラムの一つとなっております。

今年度はコロナウィルス感染拡大の影響もあり協力して頂ける企業が限られてはおりますが、現在約一週間の体験を実施した利用者は8名おりその内の5名がその後就職を決めました。その他の利用者も現在、就職活動中で応募活動を進めております。

体験に関してはその都度、参加希望者としっかり話し合い目標設定を行い、体験終了後は振り返りの中で課題を見つけその後の就職に如何に活かせるか考えます。また受け入れ側の企業・事業主さんとはしっかり利用者について情報共有を行い綿密な計画を立て実施しております。さらに体験終了後には企業側から評価表を出して頂き、今後の就活計画の参考資料にしています。

また時には利用者が希望する企業に直接訓練のお願いをして実施するケースもあります。その場合、体験後にその企業に就職したケースもあります。このように職場体験を就職前の大事な位置づけとして年間を通じ希望者があれば適宜行っております。興味のある方または体験をしてみたいという方がいらっしゃいましたら是非ご相談ください。また、体験を受け入れて頂ける企業様や事業所様などがございましたら是非ご紹介ください。



集中訓練プログラム

集中訓練プログラムは、約2か月（35日間）の通所型プログラムです。将来の就職に向けて、コミュニケーション力やビジネススキル、本人の自立心や自信を養うとともに、具体的な就職活動に向けた知識や職業人意識なども集中的に学び、身に着けるためのカリキュラムを組んで実施しています。

プログラム前半には4泊5日の宿泊研修、プログラム後半には5日間の職場体験があります。

宿泊研修は、参加者同士で話し合いを重ねながら当日の役割分担や段取り、計画・準備、パソコンを使用して旅のしおり作成を行います。実際の職場を想定しながらの、ほう(報告)・れん(連絡)・そう(相談)を意識したやりとり、他者との共同作業や、コミュニケーションの取り方等を学びます。



野外炊事やコミュニケーションワーク、体育館活動、ハイキングなど、様々な計画を立てます。



集中訓練プログラム修了後の就職活動に向けて、「自分にはどんなことができるのか・何が好きなのか・苦手ことは何か」を考えるワークショップや、応募書類の書き方講座、面接練習、職場で必要となるビジネスマナー講座など、盛り沢山の内容となっています。

働きたいけど、自分に自信がもてない・コミュニケーションが苦手・空白があって心配、など様々な思いを抱えた参加者が、仲間と協力しながら将来に向けて一歩を踏みだせるようプログラムを実施しています。

家族・ひきこもり支援

ご家族からのご相談、お悩みに対応しています。

また、ひきこもりの方の社会へつながるための支援を行っています。



学生支援

やまなしサポステでは高校への訪問（アウトリーチ）を行っています。中退された方、進路未決定卒業生※の就職を支援しています。

(※卒業年次の12月頃から支援可能)



詳しくはこちら↑



連携支援事例（HW・福祉・企業・学校、zoomを使った支援、その他）

●ハローワーク●

- ・月2回、甲府・大月・都留にて「サポステ出張相談」を開催中。また、利用者に同行してハローワークを訪問し、窓口に繋ぎ、求職者登録、求人検索、求人検討などをお願いしている。
- ・応募書類作成をする際に、パソコンやプリンターが無い方、どう作成してよいかわからない方などを多くご紹介頂いている。
- ・障害者・生活困窮・難病の方などの支援について、支援計画をもとにケース会議等を行い連携を図っている。

●障害（またはそう思われる方）・生活困窮・生活保護・ひきこもり●

精神保健福祉センター、市町村福祉課、基幹相談センター、障害者就業・生活支援センター、障害者職業センター、県・市町村社会福祉協議会、ひきこもり窓口、民間ひきこもり支援団体、医療機関と、本人同意のもと、連携支援を行っている。サポステに直接同行訪問されて、利用登録に繋げて頂く事例も多い。支援会議を開催したり、電話等で情報共有を行い、随時、支援計画の見直しを行い、他機関の方々と共通意識をもって支援している。利用者が戸惑ったり、思い悩むことがないように進捗状況を確認し合い、支援のズレ等がないよう対応している。

●未成年支援●

中卒・通信制高校に通いながらアルバイトをしたい方、高校中退者、卒業年度で進路未決定の方を概ね卒業3か月前くらいから支援を行っている。スクールソーシャルワーカー・学校・児童相談所・少年鑑別所・保護観察所・児童養護施設・保護者からの要望により、当事者とながら、関係機関・保護者と連携して、本人の希望に合わせ、支援計画を立案しながら支援を行っている。

●職業訓練●

- ・サポステに利用登録した方全員に、職業訓練の情報提供を行っている。
- ・年に数回、ポリテクセンターでサポステ利用者対象に訓練体験会を実施し、実際に訓練を体験してもらうことで、職業訓練への受講検討のきっかけになっている。
- ・職業訓練校を訪問し、サポステの周知を行っている。利用登録された方の訓練修了後の就職活動のサポートをしている。

●企業・人材紹介会社・派遣会社●

- ・派遣社員としての働き方の説明会などをサポステで実施している。
- ・本人の希望をもとにした支援計画の中で、短時間・短期間等の仕事を経験し、今後の中長期の就労を目指すステップの一つとして、派遣会社と連携している。
- ・人材紹介会社と連携し、企業マッチングをはかっている。
- ・ハローワーク求人を出している企業を中心に、利用者とともに、実際に訪問して、説明会を共同開催し、企業と利用者のマッチングを行っている。

やまなし若者サポートステーション 活動実績報告（令和2年4月～令和3年3月）

●やまなしサポステ利用者数および就職者数状況

やまなし若者サポートステーション

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 新規利用者数 | 8 | 4 | 11 | 9 | 10 | 13 | 13 | 14 | 17 | 10 | 8 | 13 | 130 |
| 就職決定者数 | 2 | 6 | 2 | 4 | 4 | 5 | 3 | 8 | 7 | 10 | 9 | 6 | 66 |
| 説明会参加者数 | 1 | 2 | 3 | 3 | 4 | 8 | 4 | 5 | 12 | 6 | 4 | 7 | 59 |

ぐんないサテライト

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 新規利用者数 | 8 | 2 | 8 | 4 | 7 | 5 | 7 | 4 | 7 | 7 | 9 | 12 | 80 |
| 就職決定者数 | 6 | 3 | 2 | 4 | 2 | 1 | 5 | 3 | 8 | 6 | 6 | 4 | 50 |
| 説明会参加者数 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 2 | 11 |

●主な連携先一覧

| | |
|-----------|--------------------------|
| ハローワーク甲府 | ハローワーク富士吉田 (しごとプラザ含む) |
| ヤングハローワーク | ハローワーク都留 |
| ハローワーク韮崎 | ハローワーク大月 |
| ハローワーク鰍沢 | ハローワーク塩山 |

| | |
|------------------------|--------------------|
| 山梨県立精神保健福祉センター | 保健所・保健事務所 |
| こころの発達支援センター | 病院 |
| ジョブカフェやまなし・サテライト | 教育委員会 |
| 市町村 福祉課・子育て支援課・ひきこもり窓口 | 中学校・高等学校 |
| 県・市町村社会福祉協議会 | 児童養護施設・自立援助ホーム |
| 障害者就業・生活支援センター | 障害者職業センター |
| 障害者基幹相談センター | ひきこもり支援団体 |
| 児童相談所 | 職業訓練校 |
| 少年鑑別所 | 企業（製造・サービス・建築 その他） |
| 甲府保護観察所 | 派遣会社・人材紹介会社 |

●各プログラム参加人数

| プログラム名 | 開催・実施数 | 参加人数 | 備考 |
|--------------|----------|----------|------------------------|
| セミナー・グループワーク | 183 (32) | 823 (94) | |
| 集中訓練プログラム | 2 | 15 | 就職者3名、アルバイト3名、職業訓練受講2名 |
| 職場体験・見学 | 8 | 10 | |
| | | | |